

# 生活はどうかわるの？

がんと診断された時、治療がはじまった時、病気のこと、治療のこと、症状のこと、家族のこと、生活のこと、仕事のことなど、さまざまな心配ごとや困りごとが出てきます。ひとりで悩まないでください。

病院では治療に関わるだけでなく、がんに関わるさまざまな心配や不安を少しでも和らげられることができるよう専門職がサポートします。

## がん看護専門看護師

がん専門看護師はがんの病状や治療全般にわたって、病気や治療など身体のこと、不安や孤独などこころのこと、家族や仕事など、患者さん・ご家族の療養に関することを支えます。

## 外来治療センター

外来治療センターではアピアランスケア（手術や薬物療法の副作用による外見の変化がもたらすストレスを軽減するためのケア）を含めた副作用への対策について、患者さんの状況に合わせて一緒に考え、看護師を中心として、医師や専門分野の医療スタッフと協力しながらサポートをしています。

## がん患者サロン「OLIVE」

OLIVEの花言葉は「平和」と「知恵」です。がん患者サロンはがんを抱える患者さんやご家族が集まり、誰でも気軽に治療や療養生活のことについて語り合える場所を目指しています。

## 栄養相談

がん治療中や前後に抱える食事や栄養についての悩みを抱える患者さんやご家族向けに管理栄養士が栄養相談を行っています。

## お金のこと・仕事のこと

がんと診断された時や、治療を継続していくなかでお金や仕事への不安や悩みが生じることがあります。社会保険労務士やファイナンシャルプランナーがご相談に応じています。

## 療養生活の相談支援

退院後や治療中の自宅での体調管理、在宅医療、介護保険サービス、長期療養ができる病院・施設への転院などについてソーシャルワーカー、看護師がサポートを行い、解決のお手伝いをします。

## AYA支援チーム

AYA世代とは思春期から若年成人期の時期（およそ16-39歳）を示します。この時期は身体やこころが成熟するだけでなく、進学、就職、結婚・出産、育児介護などさまざまな人生のイベントが起こります。AYA支援チームはAYA世代の治療中の特有の悩みや不安について専門的な支援へつなぐお手伝いをしています。

## こども支援チーム

ご家族の入院や治療はお子さんにとっても大きな出来事です。しかし、その不安を表現することは時にとても難しいものです。当院ではチャイルドライフスペシャリスト(CLS)、心理士、保育士、小児科医と看護師がチームとなり、子供たちが安心して毎日を過ごせるようにサポートしています。

## がん相談支援センター

がん相談支援センターでは、がんを抱える患者さんやご家族のご相談に専門の相談員（ソーシャルワーカー・看護師）が応じています。

がんに関わるさまざまな心配ごと、困っていることについてお話を伺い、内容によってはほかの専門家への相談も進めさせていただきます。

いつでもお声かけください。

これらの内容はサポートハンドブックで詳しく紹介しています。各診療科にありますし、また病院ホームページにも掲載しておりますので、ご参照ください。



治療や生活のこと、心配や不安があるときには声をかけてください。がんを抱える患者さん・ご家族のためのサポートハンドブック